



南会津町立田島小学校だより

令和7年11月5日発行

田島小だより

No. 9

「笑顔は最高の『○○○○○』！」

この献立は、10月30日の「ご飯・さつま汁・白身魚のキノコソース・ひじき煮・牛乳」です。5種類のメニューですが、使われている食材は何種類かわかりますか。

この献立で使用されている食材数は、21種類でした。この中には調味料は含みません。

過日に実施しました「給食試食会」に参加された方の感想にも、「こんなに多くの食材が使用されていると驚きました。」「この数の食材を切り、調理する調理員の方がすごいと思いました。」などの感想をいただきました。

給食というと「献立」を考えますが、一つの料理を作る過程を考えると、その食材を準備し、洗い、切り、そして調理する一連の作業は、とても大変な行程です。私など、単身赴任の時はスーパーでケツトの惣菜を夕方に安く買ってから買い、食べていました。「○○(店の名前)は私の冷蔵庫！」と言いました。

この食事を毎日準備してくださる調理員の方々への感謝を子供たちにも持たせたいと思います。あわせて、各家庭での食事の準備を中心となって行っている方、お母さんかと思いますが、その作業の大変さにも気づかせたいと思います。

• **ありがとう！**

でも、多分、料理をしている方は、子供たちが笑顔で食べてくれれば、それまでの苦労も吹っ飛んでしまうでしょう。「**笑顔は最高の『ありがとう』！**」だと思います。

PTA通信「絆」で、子育ての楽しさを広げようと役員の方々が取り組んでいます。昨年度の学校だけで「食」を通して子供の成長を喜ぶエピソードとして「納豆を食べた」ことをお知らせしました。

もっと、子育ての楽しさ・喜びはたくさんあると思います。ぜひ楽しさをどんどん発信していきましょう。将来大人になり、子育てに取り組む現在の子供が、「子育ては楽しい！」と思えることを示していくこと、これは小さなことですが、ひょっとしてもっとも確実な「少子化対策」なのではないでしょうか。

でも、やはり子育ての苦労はあります。子供たちに気づかれず、保護者同士で苦労を話す機会が必要です。その機会を学校での集まり、PTAでの集まり、地域での集まりの際に設けていくことが必要であると考えます。

ぜひ、保護者として、笑顔で「君の子育てができる『ありがとう』と話せるよう心がけていくことを大切にしてほしいと思います。(孫ができたら、自戒を込め私も実践したいと考えています。)



12月の行事予定

- 1 (月) 保健委員会の発表 (T)
- 3 (水) 5年生調理実習
環境委員会発表 (T)
- 8 (月) 全校集会 (オンライン)
- 9 (火) 6年生調理実習
- 10 (水) 地区子供会 (T)
- 11 (木) 5年防災教室
PTA役員会
運動着変更検討委員会
- 12 (金) 歌舞伎リハーサル



- 14 (日) 歌舞伎公演
- 15 (月) 繰替休業日
- 17 (水) 学力向上 (T)
- 22 (月) 学期末清掃
- 23 (火) 第2学期終業式
職員会議
- 24 (水) 冬季休業日 ~1/7
- 26 (金) 仕事納め
※1/5め 仕事始め



「情報活用能力」を高める！ <https://fukushima-infomoral.jp/general>

「お子さんは、自分用のスマホ・携帯電話を持っていますか？」
 「お子さんは、スマホ・携帯電話でのトラブルはありませんか？」
 「お子さんがトラブルに巻き込まれないようにするための対策は
 とっていますか？」

・・・・・

学校では、一般的なトラブルを回避するための知識やトラブルに発展しない使用の仕方を指導しています。しかし、子供たちはそのことを「自分事（自分に関係している内容）」とすぐには捉えることができず、その場の怒りや思いで普段ではとることのない言動をとり、友達を傷つけることがあります。特に顔が見えないスマホ・携帯電話においてはそのことがエスカレートすることが多いです。

家庭で子供たちと約束等を行い、使用させるかと思います。その際は使用するルールを個別にしっかりと確認してからお願ひします。その方法の一つに上記「ふくしま情報モラル診断」があります。ぜひ活用してみてください。



左記のような画面のとおり、子供たちは各学年に応じて診断テストを行います。同じように保護者の方の問題もあります。家族一緒に、診断を行うこともできますので、トライしてみてください。子供たちは学校でもやっているのでスムーズかと思いますが、診断結果の出来不出来が問題ではなく、十分理解できていなかつたところを確認し、実際には間違いを行わないことが大切です。

情報を活用する力は、将来にわたって必要な力です。そしてそれを使用するにはきちんとした「ルール」と「マナー」を身につけなければなりませんね。